

20 Talking about likes and dislikes 嗜好について述べる（行動）

アクティビティ名：Let's ask!

行動が描かれた絵を使って好き嫌いを表現する伝言ゲーム。

- 1) 生徒をグループ別に縦 1 列に座らせておく。
- 2) 教師は行動が描かれた絵を貼り、それぞれ発音を確認する。
swimming, jogging, playing baseball, skating, reading comics, など。
- 3) 生徒に Do you like swimming?などと尋ね、“Yes, I do”か “No, I don't”で答えさせる。
- 4) 一通り練習したら、教師はそれらのカードを箱に入れ、その中から 1 枚取り出し伏せておく。
- 5) 各グループ先頭の子どもを前に集め、他の生徒に聞こえないようにそのカードの行動について好き嫌いを尋ねる（“Do you like reading comics?”など）。子どもたちは一人ひとり“Yes, I do”か “No, I don't”と答える。
- 6) 先頭の子どもは自分のグループに戻り、「スタート」の合図で、2 番目の子どもに“Do you like reading comics?”と尋ねる。尋ねられたら“Yes, I do”か “No, I don't”と答え、3 番目の子どもに同じ質問“Do you like reading comics?”を行う。最後まで回った列は起立し、全員で声をそろえて、“Mr./Ms. , Do you like reading comics?”と教師に尋ねる。教師は“Yes, I do”か “No, I don't”で答える。早く教師に質問できた列の勝ちとなる。

例：

教師) Class, do you like swimming?

生徒) Yes.

教師) OK. You should say, “Yes, I do.” Repeat after me. “Yes, I do.”

生徒) Yes, I do.

教師) Good. Do you like skating, A(生徒の名)?

生徒 A) No.

教師) OK. You should say, “No, I don't.” Repeat after me, class. “No, I don't.”

生徒) No, I don't.

教師) Very good. Then, let's start a *Dengon* Game!

生徒) Wow !

(実際に任意のグループを使ってデモンストレーションし、生徒にやり方を理解させておく。)

教師) The first people, come here. (手招きする)

(先頭の子どもたちが集まる。)

教師)(小声で) Do you like reading comics?

各生徒) “Yes, I do.” or “No, I don’t.”

教師) OK. Go back to your own group.

(先頭の子どもたちは各グループへ戻る。)

教師) Are you ready, class?

生徒) Yes!

教師) All right. Ready go!

教師) みんな、泳ぐのは好き?

生徒) はい。

教師) OK。「はい、好きです」の方が良いな。繰り返してね。「はい、好きです。」

生徒) はい、好きです。

教師) 良くできました。じゃあ、Aさん、スケートは好き?

生徒A) いや。

教師) OK。「いいえ、好きではありません」の方がいいね。みんな、繰り返して。

「いいえ、好きではありません。」

生徒) いいえ、好きではありません。

教師) とても良くできました。それでは、伝言ゲームを始めましょう!

生徒) やったあ!

(実際に任意のグループを使ってデモンストレーションし、生徒にやり方を理解させておく。)

教師) 先頭の人こっちへ来て。(手招きする)

(先頭の子どもたちが集まる。)

教師)(小声で) マンガを読むのは好き?

各生徒) 「はい、好きです。」 「いいえ、好きではありません。」

教師) はい、それでは自分のグループへ戻って。

(先頭の子どもたちは各グループへ戻る。)

教師) みんな、準備はできたかな?

生徒) できたよ!

教師) それでは、よーい、はじめ!